



相愛大学 人間発達学部 同窓会報

発行所
相愛大学人間発達学部同窓会
〒541-0053
大阪市中央区本町4丁目1-23(本町学舎内)
同窓会室直通TEL&FAX (06) 6261-2040
学園代表 TEL (06) 6262-0621
E-mail: doso@soai.ac.jp

次世代へ

伝えることの大切さ

相愛学園学园长 大谷紀美子

卒業生の方々が社会で活躍しておられることは、在学生にとってもよい刺激となります。身近で大切なお手本、目標です。同窓会報で

ご活躍を知るのは嬉しいことです。人間発達学部は相愛大学の三学部の中で、社会に出た時にただちに役立つ資



格が多く取得できる学部です。子ども発達学科は、保育士や幼稚園、小学校教諭の免許が取得できます。少子高齢化が急速に進み、女性の労働力が今迄以上に必要とされます。しかし、同時に政府は女性たちに「もっと子どもを産め」と言います。政治に関わる男性たちは、女性に「超スーパーウーマン」であれと期待しているのでしょうか。生まれて来た子どもたちは当然保育園に通わねばなりません。そこには、保育士

さんが今迄以上の数が必要となります。義務教育である小学校は子どもの数が減るとはいえ、常に必要であり、小学校教諭の必要性はなくなりません。いじめ問題など、小学校といえども、大変難しい状況です。学生たちには、情報豊かで知的なそして芯の強い人間となり、子どもたちから慕われ尊敬される先生となって欲しいです。

発達栄養学科は私たちが人間にとって最も重要な「食」に関する学問を学ぶ学科です。最近、「和食」ということがあちこちで使われています。日本伝統の食とは何をさすか、あるいは「和食」とはどのようなものをさしているか、などなど

知っているようでいざ返答を求められると上手に説明できません。昨年イタリアのミラノ市で開催された「食の万国博覧会」では日本館の人氣が高く、そこで供された料理は大変おいしいとの評判でした。世界からも注目されている「和食」です。

しかし、私たちの回りを見渡すと、「和食」はおろか、まともに食事をしていない人が増えているようです。家族それぞれが忙しい生活を送っており、揃って食事をする機会がもてません。一日三食という旧来の習慣が薄れ、また、食事と間食の区別がわからない人たちがでてきました。しかし、マスメディアにはさまざま

さまざまな食に関する情報が氾濫しています。学生たちは企業とのコラボで商品開発を行っています。若い人のアイデアを企業側に提供し、学生たちは就業以前に商品を作り出す難しさや厳しさを学びます。

短大時代の先輩諸姉、そして発達栄養学科や子ども発達学科の卒業生の皆様の職場での活躍、また家庭内においても豊かな食生活を送り、立派に子どもたちを育てられている皆様には、大学で得た知識や自分自身の経験を、もっともっと次世代へ伝承して下さることを願っています。今後とも、大学へご支援をお願い申し上げます。

初めまして新会長です！

同窓会会長 栞原和加子 (昭和51年食物卒)

相愛女子専門学校・相愛女子短期大学・相愛大学人間発達学部卒業の皆様におかれましては、お健やかに過ごしていることお喜び申し上げます。

このたび人間発達学部同窓会長を務めさせていただくことになりました、栞原

和加子です。何分にも未熟者ではありますが、前小林会長のように精いっぱい務めさせていただきますので、宜しくお願ひ申し上げます。私がお世話になった先生

が卒業時に「自分のライフワークになるものを見つけ、10年間一生懸命取り組み

ます。子ども発達学科は8~9月に「子供の育ちを考える研修会」を行い、現役の保育士・幼稚園教諭が集まり、講義・シンポジウムの後ワークショップを行いました。10月には4回生

がリーダーとなり「相愛子どもわくわく遊び広場」を実施し、昨年に引き続き楽しみにしてくださいる方も多く、地域から300名を上回る参加がありました。12月には「国際災害レスキューナース」による防災講座で辻直美先生をお迎えし、4月から先生として子供たちの命を守っていく4回生を対象に、現役の保育士も参加して学びました。

また、管理栄養士を目指す発達栄養学科の学生は、地域連携事業として、開業30周年の京阪百貨店が開催する「秋の大感謝祭」の一環として、「マリー・カト

リヌ」とコラボしたおいしい秋の5種類のパンを、「こんかつKYK」とは秋野菜よけり弁当を、「福壽堂秀信」とは秋版のMONKARINを開発しました。さらに「特別企画」として、ご家族三世代で楽しめる「美味笑福」おせち料理も開発しました。200食販売の予定でしたが、反響が大きくなり250食に増やしました。が、すぐに予約完了したそうです。「春の大感謝祭」についてはファミリーア29号の9ページをご覧ください。

また今年で4回目となります。懐石料理「徳」との弁当開発プロジェクトも好評です。昨年開発しましたお弁当3点が「お弁当・お惣菜大賞2016」において、最優秀賞、特別賞、入選を受賞しました。詳しくはファミリーア29号の9ページをご覧ください。



が卒業時に「自分のライフワークになるものを見つけ、10年間一生懸命取り組み

ます。子ども発達学科は8~9月に「子供の育ちを考える研修会」を行い、現役の保育士・幼稚園教諭が集まり、講義・シンポジウムの後ワークショップを行いました。10月には4回生

がリーダーとなり「相愛子どもわくわく遊び広場」を実施し、昨年に引き続き楽しみにしてくださいる方も多く、地域から300名を上回る参加がありました。12月には「国際災害レスキューナース」による防災講座で辻直美先生をお迎えし、4月から先生として子供たちの命を守っていく4回生を対象に、現役の保育士も参加して学びました。

また、管理栄養士を目指す発達栄養学科の学生は、地域連携事業として、開業30周年の京阪百貨店が開催する「秋の大感謝祭」の一環として、「マリー・カト

リヌ」とコラボしたおいしい秋の5種類のパンを、「こんかつKYK」とは秋野菜よけり弁当を、「福壽堂秀信」とは秋版のMONKARINを開発しました。さらに「特別企画」として、ご家族三世代で楽しめる「美味笑福」おせち料理も開発しました。200食販売の予定でしたが、反響が大きくなり250食に増やしました。が、すぐに予約完了したそうです。「春の大感謝祭」についてはファミリーア29号の9ページをご覧ください。

また今年で4回目となります。懐石料理「徳」との弁当開発プロジェクトも好評です。昨年開発しましたお弁当3点が「お弁当・お惣菜大賞2016」において、最優秀賞、特別賞、入選を受賞しました。詳しくはファミリーア29号の9ページをご覧ください。

また今年で4回目となります。懐石料理「徳」との弁当開発プロジェクトも好評です。昨年開発しましたお弁当3点が「お弁当・お惣菜大賞2016」において、最優秀賞、特別賞、入選を受賞しました。詳しくはファミリーア29号の9ページをご覧ください。

第11回 ホームカミングデー・総会

●日時：平成28年10月16日(日)

11:00~14:00

●場所：相愛大学

南港学舎5-112

プログラム

11:00~

受付

11:30~12:00

総会

12:00~14:00

親睦会



大学祭模擬店で使える金券(500円)もお配りしていますので、学生気分に戻ってお楽しみ下さい。お子様も大歓迎!! 総会、親睦会にもどうぞご家族と一緒に参加下さい。

相愛大学 大学祭 10月15日(土)・16日(日)に南港学舎で開催されます。

オープンキャンパスのお知らせ

今年度のオープンキャンパスは下記の日程で行われます。子ども発達学科・発達栄養学科ともに楽しく、為になるイベントが盛りだくさんです。

2016年

5/22 日 | 6/18 土 | 7/24 日

8/7 日 | 8月 20 土

9/11 日 | 11/20 日 | 12/18 日

2017年

3/25 土

★身近に保育・教育分野、栄養分野に進学をお考えの方がおられましたら、是非ご紹介下さい。